

著作権侵害コンテンツの 検索結果表示に関する検討について



2019年9月18日

著作権侵害コンテンツの検索結果表示に関する検討会

GOOGLE

出版広報センター

一般社団法人日本書籍出版協会

一般社団法人日本雑誌協会

一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構(CODA)

検索サービス事業者と権利者団体との連携①



第18期文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会(第2回)

2018年7月27日(金)13:00～15:30

議題: インターネット情報検索サービスの法的責任に関する我が国及び諸外国の状況について

第18期文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会(第3回)

2018年9月10日(月)10:00～12:00

議題: リーチサイト等による侵害コンテンツへの誘導行為への対応について
⇒権利者団体及び検索サービス事業者の意向を踏まえ、当事者間で協議の場を設定し、具体的な改善方策の検討に着手し、その検討状況の報告を求めることを文化庁より提案し、委員からの意見を踏まえて取りまとめ。

インターネット情報検索サービスにおける侵害コンテンツのリンク情報等の検索結果の表示に関する打ち合わせ

2018年12月4日(火)16:30～18:00 @文化庁

参加者: 文化庁著作権課, Google, 出版広報センター,
一般社団法人日本書籍出版協会, 一般社団法人日本雑誌協会,
一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構

議題: 現在の取組の状況等, 今後の進め方に関する案 等

検索サービス事業者と権利者団体との連携②



第18期文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会(第6回)

2018年12月7日(金)10:00～13:00

議題: 文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会中間まとめ(案)について

第18期文化審議会著作権分科会法制・基本問題小委員会(第7回)

2019年1月25日(金)10:00～12:00

第18期文化審議会著作権分科会(第53回)

2019年2月13日(水)10:00～12:00

議題: 報告書(案)について

⇒インターネット情報検索サービスについては, 特段の異論なく了承

第1回 著作権侵害コンテンツの検索結果表示に関する検討会の開催

2019年7月19日(金)10:00～12:00 @CODA

参加者: Google, 出版広報センター, 一般社団法人日本書籍出版協会,
一般社団法人日本雑誌協会, 一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構

オブザーバー: 文化庁著作権課, 内閣府知的財産戦略推進事務局,
経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課

議題: 連携状況報告, 今後の課題及び進め方 等

検索サービス事業者と権利者団体との連携③



○ 個別侵害URLに対する検索結果の表示抑止 (DMCAに基づく削除要請)

- CODAはGoogle社が提供するTCRP (Trusted Copyright Removal Program for Web Search) を通じ、迅速かつ大量の停止要請が可能。
- CODA自動コンテンツ監視・削除センターで検出された違法アップロード動画・静止画について、同時に検索結果表示停止要請を送付している。
- 「拒否」されたコンテンツとは、Googleが確認した時点で違法コンテンツの存在が明確に確認できなかったもの(違法コンテンツが削除された場合やトップページに表示されるコンテンツの入替があった場合等)。
- 海賊版サイトのほか、違法アップロードへのリンクが掲載されているサイト(リーチサイト)についても対応されている。
- 大量の削除要請を行ったページについては、「降格シグナル」が機能し、当該サイト全体の検索結果表示の順位が下がることも確認している。

| | 承認 | 拒否 | 承認率 |
|----------|--------|-------|--------|
| 2019年5月 | 6,469 | 402 | 94.15% |
| 2019年4月 | 1,418 | 45 | 96.92% |
| 2019年3月 | 4,379 | 102 | 97.72% |
| 2019年2月 | 21,911 | 155 | 99.30% |
| 2019年1月 | 6,404 | 99 | 98.48% |
| 2018年12月 | 62,204 | 231 | 99.63% |
| 2018年11月 | 78,401 | 44 | 99.94% |
| 2018年10月 | 59,695 | 63 | 99.89% |
| 2018年9月 | 4,917 | 52 | 98.95% |
| 2018年8月 | 8,953 | 1,226 | 87.96% |
| 2018年7月 | 3,897 | 726 | 84.30% |
| 2018年6月 | 5,872 | 221 | 96.37% |
| 2018年5月 | 6,400 | 32 | 99.50% |
| 2018年4月 | 2,382 | 396 | 85.75% |
| 2018年3月 | 19,417 | 288 | 98.54% |

※「承認」には、「インデックス未登録のURL」が含まれる。

検索サービス事業者と権利者団体との連携④



○Google社との連携による「トップページ」削除

- 悪質な海賊版サイトについて、トップページやカテゴリページについて、両者で連携して侵害コンテンツの存在を確認し、削除を実施。
- 対象サイトは、CODAで基準(削除要請件数, 削除率など)を設け, これを満たした特に悪質なサイトに対してのみ実施する。
- 2018年11月13日から現在までに, トップページ/カテゴリページについて, 複数回の削除要請を実施。全件承認されている。

今後の課題及び進め方



○インターネット情報検索サービス以外の海賊版サイトにアクセスできる手段について

- 検索結果については、検索サービス事業者と権利者団体との協力により、円滑に対策を進めているものの、個人のブログやSNSなどを通じたアクセスも少なくなく、対策が必要。
→SNS事業者の検討会への参画要請も検討。

流入チャネル概要 ①

Apr 2019 - Jun 2019, 日本, デスクトップのみ



ある悪質な海賊版サイトへのアクセス状況(2019年7月確認・SimilarWeb参照)